

地しんから一年たつて

吉村 大樹

地しんから一年がたちました。地しんがおきたのは、ちようど夕ご飯の前でした。最初ゆれたときはびっくりしました。まず、学校のひ難訓練でやっ、おときのようじに机の下にもぐりこめました。そして、おさまったらくいに外に出ました。全部電気が消えていたのだから、おかつたです。その夜は、車の中でおました。そして次の日や、と電気がつきました。

でも、ぼくは、車の中でおたいと思いました。しかし、怖かつたので二階でおきました。いつ地しんがきても逃げられる用意をしました。そして、地しんがきてゆれの大きさによつて外に出たり逃げる用意をしたりしていました。地しんで大変なこともあつたけど、けがなくまた学校にこれよかつたです。